
第8回江府町議会12月定例会会議録（第3日）

令和4年12月13日（火曜日）

議事日程

- 日程第1 議案第93号 江府町課室設置条例の一部改正について
- 日程第2 議案第94号 旧俣野小学校に係る指定管理者の指定について
- 日程第3 議案第95号 令和4年度鳥取県日野郡江府町一般会計補正予算（第9号）
- 日程第4 議案第96号 令和4年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（施設勘定）補正予算（第3号）
- 日程第5 議案第97号 令和4年度鳥取県日野郡江府町介護老人保健施設特別会計補正予算（第2号）
- 日程第6 議案第98号 令和4年度鳥取県日野郡江府町索道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第7 委員長報告（所管事務調査報告）
- 日程第8 閉会中継続調査について（議会運営委員会）
- 日程第9 閉会中継続調査について（広報公聴常任委員会）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（9名）

1番 加藤周二	2番 芦立喜男	3番 森田哲也
4番 川端登志一	5番 阿部朝親	6番 三輪英男
7番 長岡邦一	8番 川端雄勇	9番 三好晋也

欠席議員（なし）

欠員（1名）

事務局出席職員職氏名

事務局長 松 井 英 樹

説明のため出席した者の職氏名

町長	白 石 祐 治	副町長	八 幡 徳 弘
教育長	富 田 敦 司	総務課長	生 田 志 保
住民生活課長	松 原 順 二	産業建設課長	末 次 義 晃
教育課長	加 藤 邦 樹	会計管理者	藤 原 靖
学事担当課長	谷 田 孝 之		

午前10時00分開議

○議長（三好 晋也君） ただいまの出席議員数は9名です。

地方自治法第113条の規定による定足数に達していますので、令和4年第8回江府町議会12月定例会第3日目の会議を開きます。

本日の議事日程は、配付のとおりであります。

なお、日程に先立ち、傍聴の方をお願いいたしますが、傍聴規則に従い傍聴いただきますようお願いいたします。直ちに議事に入ります。

本日の議案審議は、初日の提出議案であり、既に提案者の内容説明・質疑は終わっております。討論、採決の進行は1議案ごとに処理進行いたします。

日程第1 議案第93号

○議長（三好 晋也君） 日程第1、議案第93号、江府町課室設置条例の一部改正について。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（三好 晋也君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第93号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第2 議案第94号

○議長（三好 晋也君） 日程第2、議案第94号、旧俣野小学校に係る指定管理者の指定について。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（三好 晋也君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第94号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第3 議案第95号 から 日程第6 議案第98号

○議長（三好 晋也君） 日程第3、議案第95号、令和4年度鳥取県日野郡江府町一般会計補正予算（第9号）から、日程第6、議案第98号、令和4年度鳥取県日野郡江府町索道事業特別会計補正予算（第3号）、以上4議案を一括議題とします。

日程第3、議案第95号、令和4年度鳥取県日野郡江府町一般会計補正予算（第9号）の討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（三好 晋也君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第95号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第4、議案第96号、令和4年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（施設勘定）補正予算（第3号）の討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（三好 晋也君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第96号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第5、議案第97号、令和4年度鳥取県日野郡江府町介護老人保健施設特別会計補正予算（第2号）の討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（三好 晋也君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第97号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第6、議案第98号、令和4年度鳥取県日野郡江府町索道事業特別会計補正予算（第3号）の討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（三好 晋也君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第98号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第7 委員長報告

○議長（三好 晋也君） 日程第7、委員長報告。閉会中に行われた各委員会の町内所管事務調査の報告に入ります。総務経済常任委員会の報告を求めます。

委員長、川端登志一君。

○総務経済常任委員会委員長（川端登志一君） 失礼をいたします。

令和4年12月13日

江府町議会議長 三好晋也 様

総務経済常任委員会

委員長 川端登志一

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を次の通り終了しましたので、報告します。

1. 調査事項 (1) 佐川住宅整備事業 (2) 江府道路事業 (3) せせらぎ公園あやめ館
(4) 農業公社 (5) 奥大山地美恵 (6) 道の駅奥大山
2. 調査期間 令和4年11月8日
3. 調査者 江府町議会議員 川端登志一、芦立喜男、三輪英男、長岡邦一
立会者 住民生活課、県土整備局、総務課、産業建設課、農業公社
奥大山地美恵、道の駅奥大山
4. 調査内容 別紙の通りです

.....
(別紙)

調査報告

調査内容(現状及び考察)

(1) 佐川住宅整備事業

江府町移住促進住宅等整備事業

- ・取得用地面積 5,200㎡・取得価格 3,000万円・商業施設 350㎡(コインランドリーを含む)
- ・移住促進住宅募集開始 令和5年7月予定・移住促進住宅運営開始 令和6年1月予定
- ・解体業者も決まり11月中旬から解体工事が始まる。建物には、天井、外壁等にアスベストが確認されており、飛散防止措置や解体作業中の騒音防止に努め施工されたい。
- ・コロナ禍であるが、地元地域関係住民とのコミュニケーションを十分に取り円滑に事業を進められたい。

【考察】

当事業個所は、国道沿いでインターチェンジや道の駅等の施設も近接し、今後の江府町を発展させうる要素を多分に含んでいる。しかしながら、本件予定地と道の駅奥大山の間には、国道181号線があり現状で横断することは大変危険である。したがって、横断歩道や押しボタン式信

号機設置などの安全対策を十分に検討されたい。

(2) 江府道路事業

- ・令和3年10月15日からトンネル工事が始まり、全長2,609mのうち11月7日現在で300m(11.5%)掘削が進んでいる。令和4年8月からは昼夜の掘削作業となり、作業員は現在の19名から今後、最大30名となる予定である。
- ・企業のイメージアップと意識高揚のため工事現場入り口を企業カラーの青色と緑色でライトアップしている。経済的地域貢献として地元商店や飲食店を利用している。また今後、江府学園の生徒が書いた絵の掲示や江尾十七夜等のイベントに協力企業を含め参加を予定している。

【考察】

工事においては無事故無災害で完了されたい。また、日野県土整備局の予測では江府道路が完成後、現国道の車の流れは変わり、小江尾付近の交通量は1日当たり7,500台が3,500台と半減する見込みである。新設になった江府道路は1日当たり7,800台となっている。地元町としては、このような社会変動を見越し住民と町が一体となり江府町がさらに魅力あるまちづくりを推し進められたい。

(3) せせらぎ公園あやめ館

- ・あやめ館の修理及び改装が終了次第、tenrai株式会社が事業所として使用する。水を始め自然豊かな江府町の考え方に共鳴して町とのパートナーシップ、共同ビジネスを考えている。
- ・せせらぎ公園の維持管理は江府町が行い、運営はtenrai株式会社が行う。グラウンドゴルフコース、遊具遊歩道等は今までどおり使用出来る。
- ・将来は水車を利用した発電等も視野に入れ、せせらぎ公園を有効活用したい。

【考察】

今後、本町が住民とtenrai株式会社との意見交換会等を開催するなどし、信頼関係の構築に努め、本来の目的であるプラネタリーヘルスの実践により自然環境と一体となった健康の推進が早期に達成されるよう努められたい。注釈は省略いたします。

(4) 農業公社

- ・高齢化の影響により秋作業において、もみの運搬作業などに支障をきたしている。さらには、急激な肥料高騰のため堆肥の注文が多くなり、配達や散布作業に非常に苦慮している。
- ・新甘泉は、県の普及所の指導を受けながら栽培を行ったが、摘蕾摘果が適時適正に行えず生育不良による規格外が多く目標収穫量を確保出来ていない。
- ・町全体において米の作付面積は減少し、ソバの作付面積が大きく増加したことにより本年度そ

ばの乾燥機 2 台を増強し汎用コンバイン 1 台を導入している。

【考察】

作業の安全については、災害や事故の発生はないが進入路での横転事故や熱中症に対する対策を十分に作業されたい。今後も米の作付面積は減少し、ソバの作付面積が増加すると考えられる。公社として十分な対応をされたい。新甘泉については、摘蕾摘果を適正に行い規格に適合した果実づくりに努められたい。また、加工品は今年も試行錯誤しているが継続し研究を重ね、ぜひ特産品となるよう努められたい。

(5) 奥大山地美恵

- ・奥大山地美恵の稼働実績は、令和 4 年 4 月から 10 月までイノシシが 44 頭、シカが 41 頭、前年比でイノシシが倍増しシカが 3 割増となっている。
- ・半面、道の駅からのいのししラーメン用の猪骨の注文に対して、タイミングが合わず供給ができない事象も発生している。
- ・令和 4 年 7 月末で協力隊隊員の退職により調査日時点において専従後継者不在のため、わずかなボランティアにより運営している。早期に人員体制を構築し所期の目的を達成されたい。

【考察】

残渣処理について現在くぬぎの森での焼却処分はできない。今後、くぬぎの森で処理できるように本町からも働きかけられたい。また、協力隊隊員の退職により電話対応や商品配達などが困難となり消費者に迷惑をかけている。協力隊やその他広く募集について強く呼びかけ捕獲の技術やその後の処理についてよく継承し農産物の被害低減に寄与されたい。

(6) 道の駅奥大山

- ・店舗の販売状況は、(決算は 8 月～翌年 7 月) 1 億 2 9 万 7, 000 円 (前年 9, 172 万 2, 000 円) とコロナ禍にもかかわらず 109% となった。経常利益は 15 万 2, 000 円 (昨年は、32 万 7, 000 円の赤字です) となり好転した。コロナ禍の影響の下、当面の目標であった年間売り上げ 1 億円を達成できたことは評価出来る。今後は新しい目標として、年間売上 1 億 2, 000 万円達成に向けて更なる努力を続けられたい。今後の展望としては、レストラン等のメニューの充実と新商品の開発や各種イベントの開催等を計画しており、大いに期待できる状況と言える。

【考察】

年間売上 1 億円は達成できたが、更なる目標 1 億 2, 000 万円は、かなりハードルは高く、集客のための駐車場の確保が重要と思われ、行政として対応を急がれたい。そして、コロナ禍の

終息と駐車場の課題解決により、駅職員の活気とアイデアに富んだ商品でお客様を迎える施設を実現されたい。また、直販所みちくさや奥大山地美恵、農業公社との連携による地元産品の開発販売など、本町の農業振興にもつながるよう行政がしっかりと支援をされたい。

.....
以上であります。

○議長（三好 晋也君） ただいまの調査報告について質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） ないようでありますので、教育民生常任委員会の報告を求めます。

委員長、阿部朝親君。

○教育民生常任委員会委員長（阿部 朝親君）

.....
令和4年12月13日

江府町議会議長 三好晋也 様

教育民生常任委員会

委員長 阿部朝親

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を次の通り終了したので、報告します。

1、調査事項 ①介護老人保健施設あやめ ②子供の国保育園 ③江府町立図書館

④俣野診療所 ⑤ 奥大山江府学園

2、調査期間 令和4年11月14日、11月17日

3、調査者 江府町議会議員 阿部朝親、森田哲也、川端雄勇、三好晋也、加藤周二

立会者 社会福祉法人尚仁福祉会、住民生活課、子供の国保育園、教育委員会、

俣野診療所、奥大山江府学園

4、調査内容 別紙の通り

.....
(別紙)

調査報告

「介護老人保健施設あやめ」

1. 施設運営状況

- ・入所稼働率について、年間90%を目指しているが現状は80%台に留まり目標には届いて

いない。

- ・職員数については、退職者があり減少したまま増員できていないが、令和5年度には職員が2名増員の予定。
- ・地域交流については、コロナ禍の影響で各種行事がほとんど中止を余儀なくされ実施できていない。
- ・町内入所を優先の希望もあるが入所判定基準もあるので難しい面がある。
- ・外国人職員を6名採用している。あやめ3名、江美の郷3名。
- ・3年に一度、桑本設計事務所が点検をしている。

2. 通所リハビリテーション状況

- ・稼働率80%以上を計画している。冬季は60%。当日体調不良によるキャンセル等もあり届かなかった。
- ・事故苦情0件を目標としているが、3年度は15件あった。 ・職員高齢化が課題である。
- ・教育計画は可能な限りコロナ禍の中、ネット配信の活用で内部研修、外部研修に積極的に参加している。

3. 要望事項

- ・全体的に床が剥がれておりベッドも耐用年数が来ている。
- ・あやめの耐用年数、設備等改修を検討したい。また、早急にベッドを80床取り換えしたい。

* 考察

コロナ禍の影響は大きいと思われるが、特に町民を優先される等、利用者の期待を十分に理解され努力されることを望む。また、施設の改修等については、関係部局としっかりと協議され安全な施設運営に努められたい。

「子供の国保育園」

1. 子どもの保育状況

- ・コロナ禍において行事が出来ない一方で、特に年長児については、感染対策に配慮しながら少しずつ行事を増やしている。
- ・各年齢別と異年齢保育を組み合わせ、子どもが主体的に遊べる環境づくり、また、発達段階に応じた保育内容の充実も図っている。

2. 登降状況

- ・園児の登園降園については、スマートフォンアプリ（コドモン）を利用し確認している。

3. 職員体制

- ・待機児童は低年齢児もない。 ・待機児童が出ないように人員配置は対応できている。
- ・会計年度任用職員の配置で対応している。

4. 保育施設の状況

- ・保育スペースに余裕がない。 ・土砂災害警戒区域であり、新園舎移転が急がれる。
- ・駐車場が狭く冬季の送迎時、駐車場内に除雪が残っている。
- ・土曜日と祝祭日の園庭開放を令和4年9月から実施しているが、土曜日は9時から16時まで。

5. 懸案事項

- ・子どもの減少や保育年齢の変化により、保育体制等に検討が必要となっている。
- ・職員退職もあるので今後の人材確保が必要になってくる。

* 考察

保育状況や保育内容は対応できていると思うが、園舎の設置場所や施設の広さについては問題があると思う。すでに、新しい園舎の計画も固まりつつあるが、園児にとっても保護者にとっても安心安全な保育園の設置を望む。また、職員にとっても働きやすい施設であるべきと考える。今後、設置に向けてしっかりと検討をされたい。

「江府町立図書館」

1. 図書館のリニューアル

- ・令和4年に防災情報センターのオープンスペースに書架を設置、リニューアルし開館した。
- ・図書館として想定して作られていない施設であり環境整備を充実させた。まず、カウンターや中高生コーナーを設置し、館内のレイアウトを変更。車いす移動も可能になり図書スペースを確保した。
- ・地域とつながる図書館を目指した。また、歴史伝統、文化、地域の情報のデータバンクとして、情報や資料の保存、提供、発信した。今後もまちづくりを支える図書館としていきたい。

2. 図書館運営の状況

- ・本の貸し出し冊数 貸し出しについて県の図書館とも連携している。
令和3年1,638冊(ブナの森校舎)、227冊(日野川校舎)、
令和4年1,504冊(ブナの森校舎)、845冊(日野川校舎)11月現在です。
- ・まちかど図書館(出張貸し出し)健康福祉センターや役場本庁舎で出張貸し出しを行った。
- ・長年資料費、購入費、図書費が他町と比較してもかなり抑えられていたため、蔵書冊数がほぼ横ばいであった。
- ・入ってくる資料が少ないため古本が増加していた。

- ・蔵書 21, 259 冊のうち、64%の 13, 573 冊が、2012 年 3 月以前に受け入れた図書であった。
- ・人員確保として、専任館長の配置、司書増員 5 名（うち協力隊員 2 名）、学校図書館司書 2 名との連携強化。

3. 今後の課題

- ・室内を改修し、開架と書庫が所蔵できる倉庫を確保したい。
- ・図書購入費の大幅な増額をお願いしたい。
- ・今後、運営業務をこなしていくために休館日を作りたい。
- ・現在の 1 日 2 名体制を改善し、1 日 4 名以上は確保したい。 ・司書の増員。

* 考察

この度のリニューアルにより、ゆったりとした図書スペースが確保され、利用者の利用増が期待される。ただ、図書費については、他の自治体に匹敵するような大幅な増額と稼働書庫の設置も望みたい。職員配置も改善されてきたが今後の図書館運営を考えると、さらなる努力を望む。職員間連携をしっかりとられ、利用者のサービス向上と子どもたちをはじめ町民がさらに図書館を利用するよう努められたい。

「俣野診療所」

1. 俣野ふれ愛学舎管理体制

- ・指定管理期間 令和 5 年 3 月 31 日まで
- ・管理清掃業務については、管理員 6 名、清掃員 11 名 管理 6 名を含んでおります。
- ・開館は月・木曜日 9 時から 16 時まで
- ・ふれ愛学舎利用は、2019 年度は 1, 783 人。近年、コロナ禍により利用者が減少。2021 年度患者数は 485 人、2022 年は 902 名（患者含む）の利用。
- ・鳥大医学部地域医療研究部活動 2019 年 293 人利用、2021 年度は 21 名、2022 年は 3 名。
- ・診療内容は、江尾診療所と電子カルテを共有し連携をとっている。

2. 施設改修について

- ・一部改修はしているが、トイレ、仕切り、高齢者用手すり等、全体的に内部改修が急がれる。

3. 懸案事項

- ・医師の確保が重要課題である。

* 考察

施設としては、期待された成果を上げていると思うが、コロナ禍による利用減少が大きく回復後の利用増進を期待したい。また、診療所としては、地元の信頼も大きく江尾診療所との連携をさらに深めて今後の地域医療の推進を図っていただきたい。そのための医師の確保は大変重要な課題であり、十分に検討し努力されたい。

「奥大山江府学園 ブナの森校舎」

1. 学園運営について

- 職員会議はオンラインで実施している。
- コロナはない。保護者の協力があり、また、換気に気を付けている。
- 玄関のオンラインで子どもの確認、子どもも利用している。 • イベントごとに紹介
- タブレット化の進化に合わせた授業をしている。 • 国語辞典は利用している。
- 5年生の最上級生としての成長が見られる。

2. 要望事項

- トイレの改修（和式を洋式に改修・排水の改修）
- タブレットの故障対応、更新時が重要で予算化の検討が必要。

「奥大山江府学園 日野川校舎」

1. 学園運営について

- 施設分離型義務教育学校の強みを生かす運営を目指している。
- 教科担任制の活用（音楽、図工、家庭科、体育など）で連携を図り成果を上げている。
- 中学校の英語科教員による3～6年生の外国語活動、外国語科の指導。
- 教師の移動は自家用車使用に伴うガソリン等の補助で対応。
- 教師の小中でのスタンスの違いがあるが共に協議し連携している。
- 3年間で行っていた教育が4年間でできるようになり充実している。
- 新しい教育の実施が可能
- 今までどおりの補助事業の充実が必要。支援員、補助員、図書館司書など人員の配置が有効
- スクールカー（美女石）の夏休み等の長期休暇の間の使用が課題。
- 土日のバス運行がなくタクシーの利用の促進を図る。
- ふるさと魅力発信科の学習の充実を図り全学年で実施している。

* 考察

新しく義務教育学校が始まったが、両校舎の連携が取れてスムーズに運営されていると考える。今後も生徒の視点での教育が求められるが、教科担任制の有効活用など、義務教育学校の

利点を生かした運営を望む。また、リモート利用などIT機種については、遅れることなく更新等されたい。特にトイレ等の修繕箇所は早期に改善されたい。さらに、長期休暇中は生徒が徒歩で活動を強いられているため、タクシー利用の促進を図る等バスの利用方法の課題については引き続き努力されたい。

.....

以上でございます。

○議長（三好 晋也君） ただいまの調査報告について質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） 無いようです。

日程第8 閉会中継続調査について（議会運営委員会）から

日程第9 閉会中継続調査について（広報公聴常任委員会）

○議長（三好 晋也君） 続いて、日程第8、閉会中継続調査について（議会運営委員会）から日程第9、閉会中継続調査について（広報公聴常任委員会）まで計2件を一括議題といたします。

議会運営委員会、広報公聴常任委員会の各委員長から会議規則第75条の規定により閉会中継続調査の申出書が議長の手元に届いております。

おはかりいたします。各委員長の申出書のとおり、閉会中継続調査とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） 御異議なしと認めます。よって各委員長から申し出のとおり、閉会中継続調査とすることに決しました。

○議長（三好 晋也君） おはかりします。本定例会の会議に付された事件は、すべて議了いたしました。

よって、会議規則第7条の規定により閉会いたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三好 晋也君） ご異議なしと認めます。

よって、本定例会は、これをもって閉会といたすことに決定いたします。

以上をもって、令和4年第8回江府町議会12月定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。

午前10時32分閉会
